

鐵百合奈

ピアノコンサート

前回「ショパンとバッハで紡ぐ
“生と死”から2年——
「生きること」にフォーカスし、
現世の苦しみと生きる喜びに迫る



<プログラム>

R.シューマン：ピアノ・ソナタ第1番 嬰へ短調 作品11
R. Schumann: Klavier Sonata Nr. 1 fis-moll Op. 11

ショパン：ポロネーズ第6番 変イ長調 作品53「英雄ポロネーズ」
F. Chopin: Polonaise No. 6 "Héroïque" as-dur Op. 53

ラフマニノフ：前奏曲 嬰ハ短調 作品3-2「鐘」
S. Rakhmaninov: Morceaux de fantaisie "Prelude" cis-moll Op. 3-2

R.シューマン：〈4つのフーガ 作品72〉より第1曲ニ短調、第2曲ニ短調
R. Schumann: 4 Fugen Op. 72 - Nr. 1 d-moll, Nr. 2 d-moll

*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

©Yasuo Yamabuki

Yurina Tetsu

2020年5月27日(水) 開場18:00 / 開演19:00 入場料: 会員3,500円 / 一般4,000円 / 学生2,000円 (全席自由席)

<プロフィール>

鐵百合奈 (TETSU Yurina) Piano

1992年香川県生まれ。N&FよりデビューCD「シューマン：ピアノソナタ第3番 プラームス：左手のためのシャコンヌ」をリリース。

「レコード芸術」で準特選盤、毎日新聞で特薦盤に選ばれ、作品への深い洞察と共感による情感豊かな演奏と評価される。

2019年2月よりベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏シリーズを開催、NHKからドキュメンタリーが放映される。

横須賀芸術劇場や三井住友海上文化財団のフレッシュアーティストに選ばれるなど、多くのリサイタルを開いている。

第86回日本音楽コンクール第2位、岩谷賞(聴衆賞)、三宅賞。第4回高松国際ピアノコンクール審議員特別賞。第20回日本クラシック音楽コンクール高校の部グランプリ。第11回大阪国際音楽コンクール、第14回ローゼンストック国際ピアノコンクール、各第1位。2017年度香川県文化芸術新人賞受賞。

2015年、皇居内桃華楽堂において御前演奏を行う。これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、芸大フィルハーモニア、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、高松交響楽団、名古屋シムフォニア管弦楽団、広島交響楽団と共演。

論文「『ソナタ形式』からの解放」で第4回柴田南雄音楽評論賞(本賞)を受賞、翌年『演奏の復権：「分析」から音楽を取り戻す』で第5回同本賞を連続受賞。

ヤマハ音楽振興会、よんでん文化振興財団、岩谷時子 Foundation for Youth、宗次エンジェル基金、各奨学生。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学をアカンサス音楽賞、藝大クラヴィア賞、同声会賞を得て卒業。同大学院修士課程を大学院アカンサス音楽賞、藝大クラヴィア賞を得て修了。現在、同博士後期課程に在籍。これまでにピアノを黒田淑子、大山まゆみ、勝郁子、堀江真理子、杉本安子、青柳晋、菊地裕介、ジャック・ルヴィエ、海老彰子の各氏に、フォルテピアノを小倉貴久子氏に師事。

123
Mitake Sayaka Salon (vol.60)



鐵百合奈 ピアノコンサート



Mitake Sayaka Salon (vol.160)

2020年5月27日(水) 開場 18:00/開始 19:00 入場料:会員3,500円/一般4,000円/学生2,000円 (全席自由席)



愛は救いなのか、それとも——

前回のテーマは「バッハとショパンで紡ぐ、生と死」、バッハの曲では天に近づき、自らが死を体験する心地になることからバッハを「死」に喩え、ショパンの《葬送行進曲》では現世に残された遺族や参列者の悲哀に焦点を当て、ショパンを「生」に喩えました。

今回は、「生きること」にテーマを絞って選曲しました。

シューマンのピアノソナタは、第1番も第2番も、生きていく中での苦しみと叫びにあふれています。彼にとって、クララへの愛は救いだったのでしょうか？

破滅に向かう炎のような激情が、「愛=救い」の構図に疑問を投げかけます。

ショパンの《英雄ポロネーズ》では、偶像としての英雄が抱える悲哀——他者に弱みを見せられない悲しみ——にフォーカスします。

ラフマニノフの《鐘》では、ロシア正教の鐘の音が木霊(こだま)し、それはやがて弔いの鐘にも聞こえてきます。死者の魂を鎮める鐘であるとともに、残された我らの心を慰める音でもあるようです。

一転、シューマンの《フーガ》は、生のしがらみから逃れ、救われていくようで、バッハの精神が生きています。最後に、バッハのコラールを演奏する予定です。

(鐵 百合奈)



世界に通用する才能溢れる
トップアーティストが
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのぐ
生演奏の醍醐味、
一期一会で味わう圧倒的な臨在感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
美竹清花さんが追求する“本物の音楽”は、
演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
サロン・メンバーズ
追加募集中!



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さん)
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
☎ 03-6452-6711 (平日 9:00-18:00)
070-2168-8484 (時間外可)
Fax 03(3409)0188

